

2024年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】			所管課	高齢者福祉課
施設名	老人デイサービスセンターすえひろ			
所在地	須坂市大字須坂1243番地1			
施設設置目的	在宅虚弱高齢者等に対し、通所による福祉サービスを提供し、利用者の自立的生活援助、心身機能の維持向上、社会的孤独感の解消及び家族介護の負担軽減を図る。			
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造(地上6階地下1階の1階部分一部)、訓練室兼食堂・休養室・浴室・脱衣室・厨房・静養室・調理室・トイレ等			
建設年月	2003年3月	指定管理 開始年月	2006年4月	

【指定管理概要】

指定管理者名	社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会			
指定期間	2021年4月1日～2026年3月31日			
業務内容	介護保険法の規定による通所介護業務(要介護者を居宅から施設まで送迎し、通所により機能維持・機能向上を目的とした機能訓練やレクリエーション、入浴や食事などの介護サービスを行う)			
職員体制	常勤:5名 非常勤:21名 シルバー人材:1名 合計:27名			
(専門職、役職等内訳)	介護福祉士9 看護師4 初任者研修4 運転技術員5 調理員5 (1名介護士兼務)			

1 施設利用状況

			実績				
項目	単位	目標値	2022年度	2023年度	2024年度	対前年比	対目標値
利用件数	件	—	6,496	5,787	6,879	118.9%	
開所日数	日	—	362	362	362	100.0%	
特記事項							

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者				市			
科目		予算額	決算額	科目		予算額	決算額
収入	指定管理料	0	0	収入	使用料・手数料	0	0
	補助金収入	0	-				
	介護保険事業収入	70,701	70,767				
	その他	20	11				
	その他の活動収入	1,709	1,708		その他	0	0
	収入計	72,430	72,486		収入計	0	0
支出	人件費	62,480	63,611	支出	指定管理料		
	需用費	6,582	6,187		修繕費	21,200	20,405
	役務費	1,400	1,340		備品購入費		
	水道光熱水費・燃料費	7,866	7,065				
	その他	6,085	6,979				
	その他の活動支出	2,518	1,840		その他		
	支出計	86,931	87,022		支出計	21,200	20,405
管理事業損益 (a)		-14,501	-14,536	管理事業損益		-21,200	-20,405

損益 (a) + (b)	-14,536
管理事業損益 + 自主事業損益	

特記事項	
------	--

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	自主事業無し
--------	--------

単位:千円

自主事業名	収入	支出	備考
合計			自主事業損益(b)

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等) ・2月1日～3月5日にかけて、2月登録利用者に実施 ・利用者満足度アンケート ・利用者(家族)へ設問に対して満足度、意見等の聞き取り
	(2)調査等の結果 アンケート依頼件数62名から、53名の利用者(家族)から回答があった (回収率85%)
②利用者からの声	(1)良好とする評価 ・お風呂などお湯も豊富で、頭から足の先まできれいにしていただき喜んでいいる。 ・笑顔でお迎えして下さるので、朝から元気が出ます。 ・きめ細やかに配慮していただいている。 ・お世話になってから反応が良くなり、楽しみにしておるようです。 ・利用中に何かあった時に、ノート等を通して連絡いただけるので助かります。
	(2)苦情・改善の要望 ・一部の職員の言葉遣い、怖いと感じる場合があります。
③対応措置	・入浴時の事です、本来タイヤが付いている椅子で移動する方です。 可動域制限があり転倒の危険性があります。 しかし、職員が声をかけて安全のため椅子に座っていただくようお願いしましたが 振り切って一人で歩いて脱衣室に行こうとされました。 危険を伴う行動をされたので、注意をしました。その時に感じたのだと思います。 この件に関しては、ケアマネジャーにも報告しています。 ご本人には、誤解を招かないよう管理者(所長)とケアマネジャーから話をしました。

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	○	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	2
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	○	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	2
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	○	2
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	○	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点

14 点

総合評価

B

評点

- ・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
 B (適正) 合計14点
 B' (若干の改善が必要) 合計11点～13点
 C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
 ○ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
 △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
 × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。
 市の指導を受けても改善が図られない。

6 指定管理者による自己評価

コロナ感染症の影響で2022年頃から利用を控えている高齢者が多かった。
2023年5月から5類になり、利用者増加の取り組みを行ってきた。しかし、すぐには新規が増えるということもなく2023年度の利益は減となってしまった。
その中で5類後から始めた、半日対応の効果も少しずつ数字に現れ2024年度は約60名の利用者と契約を結ぶことができ、実績も伸びた。
その理由として、お試し利用のパンフレットを作成し居宅介護支援事業所に配布した。
①取り組みのひとつの半日対応は、お試し利用から始める方が多かった。その中で半日の予定であったが試してみても「こんないいところがあって驚いた」「一日いても楽しめる」など気持ちに変化があり、8割の方が一日利用に変更された。
②行事(敬老会・新年会)の他に、午後レクリエーション時に外部から演芸のボランティアさんを招いて利用者さんに楽しんでいただいた。その際、他の曜日の利用者さんにも声をかけ希望のあった利用者さんには追加利用。それがきっかけで曜日追加につながった利用者さんもいた。
③他のデイサービスに比べ男性利用者が多いため、アピールをした。
④ケアマネジャーが来訪した際に、施設の中に入ってもらい担当利用者さんの様子を見ていただいた。
⑤融通が可能なことはできる限り対応した。その結果、複数の利用者さんを紹介していただいた。
⑥接遇重視 依頼されやすい対応や利用者さんに対して気持ちよく利用していただくよう心がけた。

7 市による総合評価

(1)今年度の取り組みに対する総合評価
●末広市営住宅の1階にデイサービスを併用しており、市営住宅に入居している高齢者に対する24時間緊急対応業務を社会福祉協議会のシルバーハウジング生活援助員に委託していることから、業務の円滑な執行を図るため、指定管理も社会福祉協議会に委託している。
●快適な環境や充実した整備、様々な自主事業などにより、心地よい時間を過ごしていただけるよう配慮している。
●他のデイサービスで受け入れができない重度の要介護者の受け入れ先としての使命を果たしている。
●社会福祉協議会の公共性・信頼性のもとに住み慣れた地域で安心して生活できる施設を目指している。
●施設老朽化により、年々修繕箇所も増えてきているため、今後の施設運営の在り方を研究したうえで、修繕計画についても指定管理者と協議検討が必要である。
●経年劣化によりが更新が必要となっていた空調設備の改修工事の他、誘導灯本体の交換、非常灯照明装置取替修繕、ガス漏れ検知器交換、床暖房循環ポンプ更新・修繕を行った。